

令和 7 年 6 月 26 日

市 政 記 者 ク ラ ブ 様

北 消 防 署 総 務 課
担 当 : 渡 邊 、 服 部
電 話 : 052 - 981 - 0119

～消防協力者へ感謝状を贈呈します～ 母娘の連携プレーで意識消失した市民を救命

北区内において、路上にてうつ伏せ状態で意識消失する方に対して、通りすがりの方による適切な応急処置が行われ、一命を取り留めることができました。

この功績に対し、北消防署長から 2 名に対し感謝状を贈呈します。

1 感謝状贈呈式

(1) 日時

令和 7 年 7 月 3 日 (木) 10 時 00 分から

(2) 場所

名古屋市北消防署 (北区萩野通 2 丁目 1 番地)

(3) 協力者

わたなべ 渡辺 じゅんこ 淳子、えいかわ 颯川 ともえ 友恵 (親子)

2 対象事案

(1) 発生日時

令和 7 年 5 月 20 日 (火) 14 時 06 分頃

(2) 発生場所

北区水草町 1 丁目地内

(3) 事案概要

上記 2 名が乗用車にて、事案発生場所を通りかかると路上にてうつ伏せ状態で倒れている男性を発見しました。颯川氏 (娘) が車を停車させ、下車した渡辺氏 (母) は、傷病者の状態を確認し、すぐさま救急要請を行いました。

その後救急隊員に対し、渡辺氏 (母) は「うつ伏せ状態で男性が倒れており、意識が無く、呼吸状態がよくわからない。」と傷病者の状態を正確に回答し、颯川氏 (娘) 及び通行人と共に救急隊到着までの間、胸骨圧迫を実施しました。

救急隊員が救急車内において除細動を 3 回実施したところ、傷病者の自発呼吸、心拍が再開しました。

※当日、取材を予定される場合、事前に担当者にご連絡をお願いします。